

IAMAS からの お知らせ

2009.05.01
vol.50

リフレッシュしたマルチメディア工房

本学のマルチメディア工房は、メディアアートの創作活動やスタジオとギャラリーなどの機能を備えた施設として、平成8年11月に完成しました。

また、この工房は著名な建築家によって設計されたこともあり、知名度が高く、毎年多数の方が見学に来られています。

しかし、その後の経年劣化や風雨の影響を受け、漏水や壁面の亀裂など傷みが目立つようになりました。

そこで、マルチメディア工房の補修工事を行い、去る3月に完成しました。屋根の改修、上部梁補修、再塗装などリフレッシュされた工房が、学生の皆さんに今まで以上に活用されることを期待します。



平成21年度IAMAS 地域連携講座（前期）

本学では、地元企業に勤務する方を対象に、ネットワークサーバー構築などのIT知識・技術を習得していただく「地域連携講座」を開催し、参加企業様から高い評価をいただいています。

この講座では、アカデミー AND コースの教員や学生が、講師・アシスタントとして講義・実習を行います。

開催日程 平成21年5月8日(金)~7月24日(金)全12回
 毎回 17:00~20:00(講義1時間、実習2時間)
 開催場所 ソフトピアジャパン・ドリーム・コア2階研修室
 テーマ 「ネットワークの設定や管理の基礎を学ぶ」
 内容 ネットワーク関連技術の講義
 ネットワークサーバーの構築実習
 お問い合わせ IAMAS事務局 教務課(宇佐美)
 TEL:0584-75-6600(内線104)

「IAMASからのお知らせ」第50号

制作担当:三宅太門(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー2年DITコース)
 発行日:2009年5月

発行:情報科学芸術大学院大学・国際情報科学芸術アカデミー(IAMAS)
 〒503-0014 岐阜県立大垣市領家町3丁目95番地
 TEL:0584-75-6600 FAX:0584-75-6637
 e-mail:info@iamas.ac.jp URL:http://www.iamas.ac.jp

今月号の「IAMASからのお知らせ」もIAMASの学生が担当しました。



情報科学芸術大学院大学
 岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー



領家町・楽田町・中川東区町内会の皆様

「IAMASからのお知らせ」第50号をお届けします。地域の皆様には日頃からIAMASの運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今月は、入学式の様子、交換留学生のプレゼンテーションの様、IAMAS出前教室などの話題を中心にお知らせいたします。

なお、町内会の皆様からのIAMASに対するご意見や、お気づきの点などがございましたら、IAMAS事務局までご連絡いただければ幸いです。

平成21年度IAMAS入学式

うらかな好天の4月6日、情報科学芸術大学院大学と岐阜県立国際情報科学芸術アカデミーの合同入学式を挙行了しました。

大学院・アカデミーの在校生代表者の司会で開会し、始めに歓迎の「ウェルカムリング」(数人が輪になってリング・ベルを奏でるパフォーマンス)の披露に続き、関口新学長が式辞を述べました。その後、横井岐阜県副知事、大垣市長(代理 広瀬企画部長)より新入生への励ましの祝辞を頂戴しました。

また、学校創設以来、学生に奨学金を提供していた地元の企業の方々や岐阜県金属工業団地協同組合の代表の方のご臨席もあり、栄えある日に華を添えていただきました。

式典の最後には、恒例の「一言ビデオ」が上映され、当日の朝撮影されたばかりのピカピカ新入生のメッセージなどが紹介されるなど、厳かな雰囲気と和やかな微笑みが織り混ざったひとときとなりました。

横山前学長 情報科学芸術大学院大学名誉教授に

本学の学長として多年勤務され、3月末をもって退職されました横山正氏の教育・学術上の功績に報いるため、先月の教授会において「情報科学芸術大学院大学名誉教授」の称号授与を決定しました。

そこで先日、関口学長から横山氏に称号の授与がありました。授与の後、新旧の学長が握手を交わし、感謝と激励の意を交換しました。



進路説明会を開催

IAMASでは、就職等を希望する学生に対する指導、就職支援のための活動や相談を行っています。

去る4月9日(木)「進路についての説明会」を開催しました。今回は、IT企業から講師を迎えて、企業が求める人材像や企業・業界動向などについて、直接話を伺いました。

当日は、本学の学生(約60人)が参加し、熱心に受講しました。講師は、外資系大手IT企業の方で、最近の企業動向としてソフトウェアとサービスの統合が進んでいることや、最新ITテクノロジーシステムとユーザーエクスペリエンス(使いやすさ、心地よさ)をデザイン・サービスに取入れる傾向が強くなっていることなどの説明がありました。

また、同社は企業価値として「誠実・法令遵守、公開、目標・成果の評価、顧客優先主義」を重んじ、求めるエンジニア人材として「コミュニケーション能力、

自分で考える力、技術力・デザイン力」をポイントにしていることも紹介されました。

その後、参加した学生と講師の間で質疑応答もあり、より現実的で実践的な情報交換ができました。この進路説明会は、これからも定期的に開催する予定です。



IAMAS 出前教室vol.11

IAMASの教員による公開講座「IAMAS出前教室」の今年度最初の講座を、去る4月23日(木)に、大垣市郭町の「大垣市多目的イベントハウス」で開催しました。

今回は、「こどもとメディア」をテーマに、子供のためのユニークなワークショップを行っている方を講師に迎えました。

こどもは優れたアーティスト。こどもだけがもつ感性、感覚や表現があります。こうした目線で、3人の講師が取り組んできた活動の発表がありました。

いずれの講師もIAMASに関係のある方で、これまでの活動経過やそこでの体験、感想などを含め貴重な事例を披露していただきました。

会場は参加者で満員。皆さん熱心に話に聞き入ったり、メモを取ったりと話題を楽しまれました。

第2回出前教室は、5月28日(木)19時から、場所は同じイベントハウス(旧十六銀行大垣支店の建物)で、小林昌廣教授の「こどもとメディアPART2」についての講演を予定しています。



交換留学生のプレゼンテーション

海外からの交換留学生のマウロ・アリギさんが、オーストリアのリッツ美術工芸大学から本学に留学されました。マウロさんはイタリア人で、現在同大学修士課程に在籍されています。技術とアートに興味があり、日本の神道にも大変関心があるそうです。

去る4月24日(金)、マウロさんのプレゼンテーションがあり、多数の学生が参加しました。自身の映像作品を紹介しながら、制作の目的や文化に対する考えを詳しく説明されました。

今回の留学中に国内での調査研究を続け論文にまとめることと、パフォーマンス作品の制作したいとのことでした。

プレゼンテーションの後、参加者から多くの質疑、意見が出され、より専門的で熱心な交歓の場となりました。

